

市報

くらよし

KURAYOSHI city's Public Relations Magazine

9 September
月号

No.1435

平成 26 年 (2014 年)

- 倉吉打吹まつり …………… 2～3
- 生涯を通じた健康づくりを
…………… 4～9
- ハートバリアフリー ……………13
- 前田寛治大賞展 …………… 24
- 月刊くらすけくん／人口 …… 26



そろたそろたよ踊り子がそろた
 くみつほし踊り 第38回倉吉打吹まつり(8月2日(土)・3日(日))



今月の特集：生涯を通じた健康づくりを

第38回

倉吉

打ち祭り



迫力満点の牛鬼



第38回倉吉打ちまつりが8月2日(土)、3日(日)の2日間にわたり開催されました。初日には、銀座通りを主会場に、迫力のある牛鬼パレード、賑やかなWASSO(ワッソ)のほか、倉吉の夏の風物詩ともいえるみつぼし踊りなどが繰り上げられました。2日目は、雨のために一部中止になったイベントもありましたが、飛天夢広場(倉吉大橋周辺)で、ちびっこのど自慢や打ち天女コンテストなどが行われ、夜には5000発の花火が華やかにまつりのフィナーレを飾りました。

◎地域づくり支援課(☎22-8-59 / FAX 22-0220)



雨の中熱唱しました！
ちびっこのど自慢大会





鳥取だらざプロレスの熱い戦いに観客も騒然



小学校金管バンド隊パレード



様々なパフォーマンスが見もののWASSO



優勝したJA鳥取中央グループは、揺らめくしゃぼん玉で幻想的に踊りを演出



打吹童子ばやしが息の合ったおはやしで賑やかす



(3)平成 26.9



打吹天女に決定した二人。これから1年間、様々な場面で倉吉市を盛り上げる。右から、太田瞳さん、桑本彩加さん





生涯を通じた健康づくりを

いきいきと暮らすために、自分のからだと向き合しましょう

問 保健センター (TEL 26-5670 / FAX 26-5660)

特定保健指導の対象者は？

特定健康診査(メタボ健診)で測定した腹囲が男性は85cm以上、女性は90cm以上ということに加えて、**血圧・脂質・糖代謝に基準値を超えた測定結果がある場合に特定保健指導の対象になります。**対象者は、積極的に特定保健指導を受けましょう。

健康生活の設計を

人生を健康で過ごすためには、健康生活の設計が大切です。

健康づくりに対する課題やライフスタイルは、性別や年齢によって異なります。

生涯を通じて行う健康づくりと、「青年期(19〜39歳)」「壮年期(40〜64歳)」「高齢期(65歳〜)」の3つのライフステージごとの健康課題を解決していきましょう。

生涯を通じた健康づくり

壮年期から増えてくる「がん」や「脳卒中」「心臓病」などの生活習慣病への対策は、青年期以前の基本的な生活習慣が確立する時期から始め、青年期での生活習慣病の予防、壮年期での生活習慣の改善など、いくつものライフステージに渡った取り組みが必要です。

また、充実した食生活を送るためにも、歯の喪失を防止し、高齢期になっても物を噛む能力を保持していけるよう、青年期以降の歯周病の予防に向けた歯と口の健康管理が必要となります。

今の健康づくりに対する取り組みは、未来の自分の健康に重大な影響を与えます。健康づくりは生涯に渡って取り組むものと言えるのではないのでしょうか。



9月は、健康増進普及月間 食生活改善普及月間 です

日常動作で生活改善

いつまでも若々しくあるためには、日々の適度な身体活動が大切です。

ウォーキングをはじめとし、庭いじりや掃除など日常でのからだの動きを1日10分増やすだけで、いきいきとした健康生活に変わります。

野菜で健康生活

～毎日の元気は
バランスのよい食事から～



大人が1日に必要とする野菜の摂取量は350gと言われていますが、鳥取県の平均摂取量は約280gと、目標に70g足りていません。70gは、料理で考えると、たった1皿分です。いつもの食事にあと1皿の野菜料理を食べるようにしましょう。

充実している夕食ではなく、朝食や昼食にプラスするのがコツです。

朝食に具だくさんのみそ汁を添えたり、昼食におひたし1皿をプラスしたりしてみませんか。

受動喫煙のない健康社会 ～たばこを吸わないことは 健康の大前提～

周囲のたばこの煙を吸うことでも、肺がんや心臓病にかかりやすくなります。

禁煙はもとより、受動喫煙のない社会を目指しましょう。



自分のからだを知る

あなたは、毎年健康診断(健診)を受けていますか？



健診は、病気の早期発見はもちろん、自分のからだを知る機会にもなります。健診を単に受けるだけでなく、自分のからだのどこに課題があるのかわかり、その課題を解決するために、どんなことに取り組んでいけばよいのかを理解し、実行することが大切です。

本人が自分のからだを知り、生活改善を図ることで生活習慣病を予防していく取り組みは、平成20年度からはじまった特定健康診査(メタボ健診)・特定保健指導などにより、すでに実践されています。こうした健診を有効に活用することで、自分のからだにしっかりと向き合うことができます。

意識調査でみる健康意識

倉吉市では、毎年20歳以上の市民2,000人を対象に「市民意識調査」を実施しています。この調査項目の中から、健康づくりに関連する項目をみると、まず、「あなたは心身ともに健康だと思いませんか」という問いに対して、青年期の約80%、壮年期の70%、高齢期の65%が、「健康だ」と思う」と回答しています。

一方、「健康づくりのための活動をしているか」という問いに対しては、青年期の約35%、壮年期の38%、高齢期の60%が、「月に1回以上している」と回答。年齢が高くなるにつれて、積極的に健康づくりに取り組んでいることがわかります。

意識調査してみると、健康に何らかの課題があると自覚している人の割合が高い高齢期では、健康づくりに取り組む割合

が高くなっています。まさに生活習慣病を予防することが求められている青年期・壮年期では、あまり健康づくりに取り組まれている状況となっています。

また、「毎年健診を受けているか」という問いに対しては、全体の約70%が「受けている」と答えています。これは、職場で健診を受ける機会がある30歳から60歳までの割合が高く、退職後の61歳から69歳では低くなっています。また70歳以上では70%の人が「受けている」と答えています。75歳以上が受ける「長寿健診」の受診率は7%と、わずか10分の1となっており、生活習慣病の把握に必要な検査が受けられていないことも考えられます。

健診で何がわかるのか

特定健診では、腹囲・血圧・脂質(コレステロール)・血糖値(HbA1c)を測定

します。内臓脂肪の蓄積によって腹囲が基準値以上になり、さらに「ちよつとコレステロールが高め」「ちよつと血圧が高め」といった「少し高め」が重なっていけば、将来脂質異常症や糖尿病、高血圧症になってしまいうリスクが大きくなっていることなどがわかります。

また、肝臓や腎臓に関する数値も測定し、肝臓病や腎臓病の兆候がないか確認することができます。

これらの値が「少し高め」の段階で、生活習慣を再確認することで、健康づくりに生かすことができます。また、一度の健診の結果のみでなく、数年間の経過をみることで、数値が上昇傾向であれば、早めに対処することもできます。

では、各世代で知っておきたい健康課題と注意点、その解決法などを見てみましょう。



Age 19 ~ 39

青年期

自身の健康への関心が薄くなりがち
— 次のステージでの健康状態に影響が

青年期は、社会人として自立し、仕事や家事などを行う活動的な時期です。また、結婚、子育てなどの人生の節目を迎えたりすることもあり、その後のライフスタイルを決定する重要な時期ともいえます。

同時に、不規則な生活による生活習慣病の危険が高まり始めるときでもありません。この頃から飲酒や喫煙が可能になりますが、過度な摂取にならないよう適切な自己判断が必要とされます。

また、不摂生をしても、この時期には病気がはつきりと形にあらわれることが少なく、自身の健康への関心が薄くなりがちです。しかし、これが壮年期以降の健康状態に大きな影響を与えることとなります。

自分の健康は自分で管理

健康に関する正しい知識を学ぶ

年に1回は、健康診断
バランスのとれた食事

自分に合った運動習慣を身につける

うつ病などに関する正しい知識をもつ

定期的に歯科検診を受診

INTERVIEW-1 初心者でも参加しやすいスポーツ機会の提供を

市の体育施設を利用している人の多くは、主にスポーツすることを目的としています。私たちは、それ以外の人にも気軽に利用してもらうために、ミズノグループならではの強みを生かした情報提供を行っていきたく考えています。スポーツ教室の案内や最新情報を掲載した冊子などの配布も興味を持ってもらえるのではと思います。



倉吉市体育施設
竹野直 支配人

また、2つの体育館をはじめとしたこの体育施設には、いろいろな種目に利用できる器具がそろっていて、手ぶらで来られてもすぐ

にスポーツを始めることができます。

せっかく設備があるのですから、誰でも気軽に集まれる運動の機会をつくってあげたいと考えています。例えば、この曜日はバドミントンの日、卓球の日、などと決めて、「道具はそろっていますので、誰でも気軽に参加してください」と呼びかけることで、一人でも参加しやすく、外に出るきっかけにもなるのではないのでしょうか。

仲間と、家族と、もちろん一人でもスポーツに取り組むことで、そこで出会った人たちとコミュニケーションもとれ、より一層生活が明るく楽しくなると思います。

現在、スポーツに取り組んでいない人も生活の一部としてスポーツに気軽に参加できる、そういった機会や情報の提供をしていきたいと考えています。

次第に表面化する生活習慣

— 社会的な充実の一方で、生活に変化も

社会での責任が増し、働き盛りでもあり、社会的に最も充実している年代である壮年期。

壮年期は、職場や家庭の中でのバランスがとれ、生活が充実する一方で、多忙な時期でもあり、精神的・身体的な機能が徐々に低下し、自分でも健康について気になり始める時期です。

体力低下や筋量の減少も始まり、栄養過多、運動不足など、今までの生活習慣が、生活習慣病や「がん」などとして表面化してくる時期でもあります。

この壮年期以降を健康に過ごすには、どのような点に注意したらよいのでしょうか。

生活習慣病を予防するために

食を通じた健康の維持増進をする
日常生活の中で意識的に運動する

自分に合うストレス解消法を身につける

飲酒は1日1合まで・喫煙はほどほどに
歯と口の健康を維持する習慣をもつ

かかりつけ医をもち、必要に応じて受診・相談をする

定期的に健診、がん検診などを受診する

Age 40 ~ 64

壮年期

健口(けんこう)づくり ～歯の健康は体の健康～

私たちのからだの玄関である「口」、それは私たちの健康の玄関ともいえます。充実した食生活を送り、健康で長生きするためには、歯の健康が欠かせません。「かむ」ことがからだに様々な良い効果をもたらします。

歯を失う2大疾患は「虫歯」と「歯周病」です。歯周病は口だけの問題ではなく、生活習慣病をはじめ全身の様々な病気に影響しています。歯周病の予防は生活習慣病を防ぐことにもつながっています。

歯の健康を守り、健康な生活を送りましょう。

青年期・壮年期

- ・いつもの歯磨きのほかに、デンタルフロスや歯間ブラシを活用しましょう
- ・定期的に検診を受けましょう

高齢期

- ・口を清潔にして誤嚥性肺炎に注意しましょう
- ・義歯(入れ歯)の人も歯がない人も口の手入れをしましょう

歯科検診を年に1回は受けましょう



こころを健康に保つために

- 適度な運動と睡眠
- バランスのとれた食生活
- 語り合う仲間・相談相手をもつ
- 趣味・生きがいを持つ

こころにゆとりを持った生活が、こころの健康には大切です。

うつかな?と思ったら

よく眠れない、食欲がない、ゆううつな気分が続く、などの症状が続いていませんか。それは「うつ」の可能性があります。

早めに最寄りの相談機関や医療機関に相談・受診しましょう。

- 問 保健センター(TEL26-5670)
- 問 中部総合事務所福祉保健局(TEL23-3147)
- 問 精神福祉保健センター(TEL0857-21-3031)

食事と運動で内臓脂肪を減らそう!

食事と運動を組み合わせると内臓脂肪を減らしましょう。

内臓脂肪1kgを減らすためには7,000kcalのエネルギーを消費する必要があります。1か月に1kg減らすためには1日230kcal消費しなければなりません。

◇らくらく運動教室 参加者を募集します◇

「運動がしたい。でも、何から始めていいのかわからない」、「ひとりでも長続きしない」—そんな人におすすめの教室です。

健診で異常を指摘された今が生活習慣を改善するチャンスです。

と き：9月26日(金)～12月19日(金)までの毎週金曜日
午後2時～3時30分 ※10月17日(金)を除く全12回

ところ：伯耆しあわせの郷

対象者：65歳未満の特定健診受診者で、結果に体格・血圧・脂質・糖代謝に異常のあった人(特定保健指導対象者は除く)または、運動不足を自覚している人

内 容：運動実技、講話など ※体力測定、血液検査なども予定

スタッフ：鳥取大学医学部准教授 加藤敏明さん、鳥取大学健康スポーツ科学講師 加藤朋子さん、栄養士、保健師

※保健センターに申し込みが必要です。先着30人。ただし、今までに参加したことのある人は除く。

問 保健センター(TEL26-5670/FAX26-5660)

市では、市民が気軽にからだを動かすことのできる場を提供するため、スポーツセンターや各地区公民館の協力を得て健康教室を行っています。また、市内には、健康づくりのためにスポーツを行っている団体もあります。気軽に参加して健康づくりをしませんか。



INTERVIEW-2 からだを動かすことを楽しみたい

—ソフトバレーボールをやり始めたきっかけは?

「ある程度子育てから手が離れ、自分の時間がもてるようになった地域の同世代の間で、『健康を維持するためにも、何かからだを動かすことをしたい』という話が出たのがきっかけです。

ソフトバレーボールは、スポーツというより、レクリエーションとして取り組めるので、誰でも気軽に参加できますし、楽しく続けることができます。何より、からだを動かして、汗を流すことが気持ちがいいですね。

練習は毎週水曜日に行っています。チームのみんなで「60歳まで続けよう」という合言葉のもと、これからもケガをしないよう、無理せず、楽しく続けていきたいと思っています。部員募集中です、皆さんも一緒に汗を流してみませんか。」



ソフトバレーボール
「チビGANG」
保田友明さん(42歳)



健康に対する関心は自然と高く

Age65～ 高齢期

人生の完成期ともいえる高齢期。時間的にも余裕ができ、生活を楽しみ豊かな収穫を得るときでもある一方、健康問題を抱える人が増え、身体的・精神的能力の個人差が大きくなります。

毎日の生活を楽しむためには、いかに健康な状態を長く持続して、自立して生活できるかが重要です。また、積極的に社会参加をし、閉じこもりや孤立を防ぐことも大切です。

健康な状態を持続する

規則正しい生活をする

食生活に気を配る

軽い運動の習慣を取り入れる

からだの不調に早く気づく

こころの不調に早く気づく

この時期を充実したものにするためには、まず心身の健康が前提です。そして、趣味や生きがいを持ち、それぞれの立場や環境を考えながら、QOL(生活の質・クオリティ・オブ・ライフ)を高めていきましよう。こころやからだの健康は、日常的な注意や、ちょっとした努力で、かなり向上するものです。



上灘ラジオ体操会
中山重治さん(75)

INTERVIEW-3 ラジオ体操で1日分の必要運動を

「高齢者の運動不足解消のために、上灘公民館の駐車場を会場に毎朝6時半に集まっています。上灘地区に住む60代～70代の人が多いですが、若い人も何人か参加しています。30人近く集まることもありますね。」

会場までの徒歩と体操とを合わせると30分程度の運動になり、高齢者にとって、ほぼ1日分の必要運動量になるようです。



また、集まった人と楽しくおしゃべりするのも、ストレス解消にもなっているようですよ。

ひとりでは続きにくいですが、仲間と一緒にだと「みんなが来るけ、行かないけん」という気持ちになるのか、天気が悪くても必ず集まります。

私自身ラジオ体操を続けてきて、首が回りやすくなったり、歩き方がしっかりしたりと、日常生活の動きに変化が出てきました。

子どもから大人まで一緒にできるラジオ体操が、上灘地区だけでなく、他地区にも広まればと思います。」

適度な運動は、生活習慣病などを予防するだけでなく、ストレス解消などの効果があります。また、運動をすることで、転びにくくなるなどの効果や、転倒によって骨折し、介護が必要となることを防ぐ効果もあります。なかなか運動の時間がとれない人は、無理なく生活の中に運動を取り入れてみましょう。

湯中運動しませんか～お風呂で運動、ポッカポカ～

温かいお湯の中で手足を伸び縮みさせて血液の流れを良くします。湯上がり後にもストレッチやマッサージを行い、疲れを取ってスッキリ。筋肉と関節のバランスが整い、動きやすいからだに変わっていく効果があります。肩こり・腰痛・血圧が気になる人におすすめです。

湯中運動はどうやってするの？

- ①湯船の中でゆっくりからだを動かします。腕や足を動かしましょう。からだへの負担が少なく運動できます
- ②湯上りにはストレッチ体操とマッサージを行いましょう。お風呂の効果でからだもポカポカです

やってみました 湯中運動

～体験者の声～

- ◇からだが軽く、動きが楽になった。(60代・男性)
- ◇痛いところが徐々に楽になった気がする。(60代・女性)
- ◇首、腰が楽になった。意識してからだを動かすようになった。(60代・男性)

ヒザ・腰シャキッと湯中運動教室に参加しませんか

とき：9月9日(火)～12月9日(火)までの毎週火曜日(全13回)

ところ：湯命館

参加料：無料 ※温泉入浴料500円が必要。回数券(13枚綴り5,000円)あり

持ち物：水着か濡れてもいい服(Tシャツ・短パン可)、タオル、お茶
※水着の有料レンタルあり

問 関金温泉旅館組合(TEL45-3737/FAX45-3747)



市民一人一人が健康づくりの意識を高めよう！

くらしよし元気体操のススメ

全身体操編の3つの特徴

- 全身のさまざまな関節や筋肉をしっかり動かすことで、普段の生活であまり使われていない筋肉や関節まで刺激して、若々しい動きやすいからだをつくります。
- スクワット動作を1曲で30回行うことで、大殿筋や大腿四頭筋の筋力を充実させ、全身の筋力アップにもつながり、日々の生活での基礎代謝を高め、脂肪のつきにくいからだをつくります。
- 一人でもできますが、皆で声を出して楽しむことができ、気持ちも明るく、スッキリします。

介護予防編は「こけないからだ」をつくる

- 足腰のバランス感覚を鍛える体操。
- 立っても、座ってもできます。
- シコ、押し出しなど、相撲の動作を取り入れた動きが特徴です。

筋力トレーニング編

- メタボ予備軍の人などに集中的にやってもらい、基礎代謝を上げる体操です。

「地域の集まりなどで体操をやってみたい」などのご要望があれば、気軽にご相談ください！くらしよし元気体操普及員が出向きます！

普及員の手嶋さんは、毎月2回明倫公民館で開催される教室に参加しています！



全身体操編

スクワット動作を中心に、筋の活性化で基礎代謝を高め、生活習慣病を予防します！

くらしよし元気体操普及員
手嶋英子さん(長坂新町)



介護予防編

要介護にならない体力づくりにも効果的な体操が考えられています！

くらしよし元気体操普及員
倉繁孝幸さん(大原)



筋力トレーニング編

筋力アップをねらっています！

保健センター
早田鈴美保健師



くらしよし元気体操普及員が、わかりやすく指導／くらしよし元気体操教室

運動はちょっと苦手という人も、みんなで集まって楽しくからだを動かして元気になること間違いなし。

とき：月2回※9月のみ1回 午前10時～11時／ところ：伯耆しあわせの郷

開催日	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	22日(月)	11日(土) 20日(月)	8日(土) 17日(月)	13日(土) 22日(月)	10日(土) 19日(月)	7日(土) 16日(月)	7日(土) 16日(月)

※どなたでも参加できます。要申込。

※問い合わせ・申し込みは保健センターまで ☎保健センター(☎26-5670/☎26-5660)

いきいきと暮らすために



保健センター
所長補佐
竹中啓子(保健師)

「倉吉市では、特定健診や各種がん検診受診率の低迷が続いており、県中部の男性の胃がん、女性の乳がんによる死亡率は東・西部に比べて高くなっています。こうした状況を踏まえ、単に受診率の向上に着目するのではなく、各地域の健康課題について、地域住民と行政が一緒になって解決策を考える取り組みを進めようとしています。

「住民参加型の保健活動」地域力を生かした健康づくりを進めていくことで、近隣の住民同士が『健診に行こう』と声をかけ合えたり、病気があっても、きちんと自分自身の健康管理ができ、重症化を予防しようという意識が醸成されることを期待しています。そうした取り組みが、一人一人のQOLの向上につながり、まち全体も元気になっていくのだと思います。誰もが病気の有無にかかわらず、いつまでもいきいきと生活できるようなまちづくりをめざしたいと思います。」



《地域の防災について考えましょう》

9月1日は防災の日、8月30日～9月5日は防災週間です。

☎ 防災安全課 (TEL 22-8162 / FAX 22-1087)

災害の種類も様々に

防災の日と防災週間は、大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなんで、国民の災害に対する認識を深めるために昭和35年に制定されました。

台風をはじめ、近年ではゲリラ豪雨など、以前にはなかった災害が多発しています。

みなさんも
防災の日・防
災週間を機に
もう一度、防
災について
考えてみま
しょう。



風水害から身を守る

まだまだ風水害シーズンが続いています。風水害から自分と家族を守るために、家の内外の備えや、避難場所などを確認し、話し合いをしておきましょう。

地域の支えあいを基本に！

「自助」「共助」の考え方を基本に、高齢者・障がい者などの災害時に配慮が必要な人の避難支援について、地域で支え合う体制をつくっていきましょう。

水害に備える 巖城水防倉庫を整備

天神川の水害に備える巖城水防倉庫が老朽化したため、新たに水防倉庫を整備しました。

中には、真砂土、投光器、発電機、水中ポンプ、スコップ、バッテリーなど水防にかかわる資機材が保管されています。

水害が発生した場合や、発生する恐れがある場合には、これらの

資機材を利用して災害対策を実施します。



▲平成26年7月に整備された巖城水防倉庫。水害対策への備えの拠点となる。

風水害から自分と家族とを守るために

■家の外の備え ～大雨が降る前、風が強くなる前に～

- ・窓や雨戸はしっかりと鍵をかけ、必要に応じて補強する。
- ・側溝や排水溝は掃除して水はけをよくする。
- ・風で飛ばされそうなものは飛ばないように固定したり、家の中に格納する。

■家の中の備え

- ・非常用品の備え(懐中電灯、携帯用ラジオ、乾電池、救急用品、衣類、非常用食品、貴重品など)
- ・飛散防止フィルムなどを窓ガラスに張る。
- ・万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしておく。
- ・断水に備えて飲料水を確保する。



■避難場所の確認

- ・学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路の確認をする。
- ・普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく。
- ・避難の時は、持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておく。

防災情報のメール配信がご利用できます

倉吉市から防災情報をメール配信します。ぜひ登録し、ご利用ください。

登録方法は次のとおりです

①下記のアドレス宛に空メールを送信してください。

kurayoshi@xpressmail.jp

②登録用メールが配信されますので、記載されたURLへアクセスしてください。

※災害時には、防災行政無線と連動してメールが配信されます。



▲登録用QRコード

《下水道を正しく使って水環境を守りましょう》

9月10日は「下水道の日」、10月1日は「浄化槽の日」です。

問 下水道課 (☎ 22-8176 / ☎ 22-8140)

下水道 水も地球も リフレッシュ



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

どうして9月10日が「下水道の日」なの

下水道の役割は、雨水や汚水を地下水路に集め、処理場で浄化処理を行い、きれいな水を自然のサイクルに戻すことです。

下水道の日は、その役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、台風が多い二百十日を過ぎた二百二十日が適当であることから、9月10日とされ、下水道の役割や下水道整備の重要性などについてみなさんの理解と関心を深めることを目的としています。
※二百十日、二百二十日は雑節の一つで、立春から数えた日数です。

下水道へ接続しましょう

下水道は、使用できるようになった区域のみなさんが接続してこそ、最大の効果を発揮します。
また、くみ取り式トイレは下水道整備後3年以内に水洗トイレに

改造することが建物の所有者に義務づけられていますので、未接続の場合は、速やかな接続をお願いします。

※なお、下水道接続に伴う排水設備の改造に必要な資金の融資をあっせんする制度がありますので、希望する人はご利用ください。

10月1日は「浄化槽の日」

浄化槽に関する諸制度を整備した「浄化槽法」が全面施行された10月1日が浄化槽の日と制定されました。

浄化槽は、し尿や生活雑排水の汚れをきれいにし、川や湖などへ流しています。しかし、管理が不十分な浄化槽では、汚れたままの水が流れ出てしまい、川や湖などの水が汚れ、悪臭がするなど生活環境の悪化につながります。

大切な自然を守り、生活環境を守るため、浄化槽を使用している人は「浄化槽管理者」として法令などに基づく適正な維持管理と法定検査の受検をお願いします。



下水道の正しい使用をお願いします

下水道も正しい使い方をしなければ水をきれいにする力を十分に発揮できません。

水環境を守るためにも、下水道を正しく利用しましょう。

台所では

残飯や油を流さない

残飯や野菜くずを流さないでください。排水管の詰まりや悪臭の原因となります。

特に、てんぷら油などの廃油を流すと、冷えて固まり下水道管がつまる原因となります。

フライパンなどの汚れはふき取ってから洗ってください。

水洗トイレでは タオルや紙おむつを流さない

専用のトイレットペーパー以外ものを流さないでください。
タオルや衣類を落としても絶対に流さないでください。便器や排水管の詰まる原因となります。

下水道は、高い所から低い所へ自然流下で汚水を流していきまします。しかし、地形などの理由により自然流下できない場所では、マンホール内にポンプを設置して強制

的に汚水を送っており、これをマンホールポンプと呼んでいます。
このマンホールポンプにタオル、衣類などの水に溶けにくい異物が流れ込むと、ポンプが故障して運転できなくなります。

集落排水の地域では 定期的な分離すの清掃を

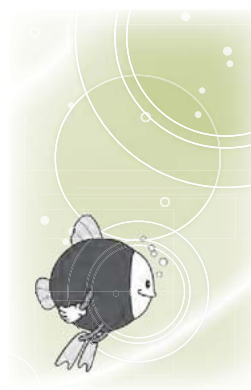
詰まりの原因となりますので、定期的な分離すの清掃を行ってください。

排水設備工事は必ず指定業者へ

排水設備工事をするときは、必ず市が指定した「指定業者」へ申し込みしてください。

指定業者は、法律や条例で定められた基準に合った排水設備を設置するために必要な技術を習得しています。

なお、「指定業者」の一覧は市のホームページで確認できます。また、下水道課でも一覧表を配布しています。





ブログ「せきがね時間」も更新中!
ameblo.jp/sekiganeonsen-wakaokami

気楽に寄れる場所を

私たちは今、まちづくりについて話し合うための交流拠点を作ろうと計画しています。

地元の人も県外の人も行ってみたいと思える場所として、元旅館を活用できないか、役割分担して取り組んでいます。



『人海戦術』で奮闘中!

仲間がそれぞれの人脈をたどり、地元にいる専門家を呼んで、旅館の改装に必要な手続きや工事の発注の相談に乗ってもらいます。これぞ、『人海戦術(＝仲間の力)』。

しかし、建物の規模が大きいため、「協力したいが見積りができない」、「公共工事の時期と重なって動けな

い」など、思わぬ手詰まりが発生。手を尽くすもなかなか工事にたどり着けず、焦る日々もありました。計画を進めるために集めた情報を前に、「うーん」と考え込み…。

そして、交流拠点に人が来てくれることが目標なら、無理やり旅館をオープンさせることは重要ではないという結論に。

自分たちの力を信じて、場所づくりへの試行錯誤を続けます。

地元の底力・新たな視点

計画を進める段階で、いろんな人が集まり、関わるようになりました。

地元の人、Uターンやイターンで関金にやってきた人も共通に感じられる、地域に対しての「誇り・愛着・共感」が、人を動かしているように感じています。

地元の人、草刈り・剪定・修繕などなど、「たしなみだ!」と、職人のようにこなしてしまいます。外からやってきた人は、その姿を見習いつつも、新たな視点で地域を捉えて、アイデアを出していきます。

この両者のバランスと、「できること」で参加が、今後もキーワードになりそうです。若い世代をはじめ、まだまだ仲間を募集中! 人生楽しんでるもの勝ち♪なんてね。

鳥取短期大学

第4回とりたんオープンキャンパス開催!

キャンパスガイド 225

今回は、学科別授業体験に加え、卒業生パネルディスカッションを行います。そのほかにも、アンケート抽選会など、楽しい企画が盛りだくさん! 受験生の皆さんはもちろん、保護者、一般の皆さんも気軽にお越しください。



【とき】9月7日(日)

午前11時～午後4時
 (受付は午前10時15分～)

【ところ】鳥取短期大学

【内容】

◎卒業生パネルディスカッション
 学生時代を振り返って、「とりたん」の魅力を語ります!

◎学科別授業体験
 どんな授業をするの? 実際に体験してみましよう!



国際文化交流学科

・どうしてスカーフをかぶってはいけないの?

生活学科 情報・経営専攻

・動く楽しいウェブページを作ってみよう!

生活学科 住居・デザイン専攻

・コンピュータでオリジナル名刺をつくらう

生活学科 食物栄養専攻

・砂糖の魅力について考えよう!
 幼児教育保育学科

・困り感を抱える子どもの姿と保育く子どもの視点で理解を深めよう

鳥取看護大学(設置認可申請中)

・命を守る知識と技術「自治会長ゲーム」～災害への備え～

※その他に7つの授業体験を実施します。

◎保護者対象説明会

◎なんでも相談コーナー など

※昼食無料

※無料送迎バス(行き)倉吉駅5番バス乗り場発(午前10時25分、10時45分)

「帰り」短大発午後4時10分、4時25分

問 鳥取短期大学入試広報課
 26-9171

ハート・パリアフリー

倉吉市人権政策課

☎22-8130 / ☎22-8135

✉jinkenseisaku@city.kurayoshi.lg.jp

～聴覚に障がいのある人と聞こえる人が共生できる社会を実現するために～

聞こえない、聞こえにくいということ

聞こえない人、聞こえにくい人の生活を想像したことがありますか？聞こえる人はたくさんの「音」に囲まれて生活をしています。目覚まし時計、サイレン、音声でのアナウンス、おしゃべりなど、たくさんの「音」からメッセージを受け取ります。そして、それらが何を意味するのかを判断し、情報を得ていきます。しかし、聞こえない人はその「音」が聞こえない、または聞こえにくいので、それらから情報を得ることは困難です。

聞こえない人の体験から

聞こえない人は、見ただけでは分かりません。ですから、後ろから声を掛けられても反応できず、その結果「無視をされた」と誤解されることもあります。また、助けが欲しいときも、周りの人とコミュニケーションが取れず、困ってしまうことがあります。

聞こえない人の思い

「こんなことも知らない」のではなく、情報が少ないため、知らないことがいっぱいあるのが聴覚障がい。聞こえないという障がいを、少しでも分かろうとする姿勢を持ってほしい。

それぞれの障がいの程度によって、コミュニケーション方法が違うので、その人に合った方法で行うことが大切。

聴覚障がいとは、「目に見えない障がい」。また、音声のみの日常生活場面で情報が得られず、困ることが多い。

聴覚障がいがある人とならない人との共生に繋がる一歩を踏み出すために、手話を言語と理解し、もっと覚えて、私たちと関わっていただけると嬉しい。

手話を学んでみませんか？

聞こえる人が手話を習得すること

地域の中では、聞こえない人や手話への理解が不十分なため、聞こえない人に必要な情報が入らず、地域のひととの交流がしづらいう悩みがあります。また、お互いどのように関わってよいのか分からず、疎遠になってしまいがちです。



とで、聞こえない人との距離は近くなります。まずは、手話を理解しましょう。互いに対等な人間としてコミュニケーションを図ることが、共生していくために必要です。

鳥取県は、手話に対する理解を深め、聞こえない人も笑顔で地域の中で暮らせるように、身近な手話を学べる『手話ハンドブック』を作成しました。県内の小・中・高等・特別支援学校へ配布され、活用されています。

この『手話ハンドブック』は、鳥取県庁や中部総合事務所などで、1冊100円で購入することができます。また、鳥取県のホームページからダウンロードすることもできます。

とても分かりやすいハンドブックとなっていますので、ぜひご活用ください。

人権文化センターの手話教室

次の人権文化センターでは、手話教室を定期的に開催しています。この機会に手話を学んでみませんか。

- ・倉吉市人権文化センター（鍛冶町）
☎22-4768
 - ・やまびこ人権文化センター（中河原）
☎28-4265
 - ・さわやか人権文化センター（上米積）
☎28-2017
- ※開催日時については各センターへお問い合わせください。

▼手話教室の様子



人権のために学ぶ同和教育講座

第4回テーマ「子どもの人権」

とき：9月13日（土）

演題：「支配と愛の構造で考える～DVから子ども虐待へ～」

講師：辻由起子さん

（子ども虐待防止アドバイザー）

第5回テーマ

「外国にルーツを持つ人の人権」

とき：10月4日（土）

演題：「地域で考える共生の課題～外国人も住民の一人です～」

講師：榎井 縁さん

（大阪大学未来戦略機構第五部門特任准教授）

【共通事項】

時間：午後1時30分～3時30分

ところ：倉吉交流プラザ

視聴覚ホール

参加費：無料

※手話通訳があります。

人権相談を行っています

【倉吉会場】市役所本庁舎第3会議室

とき：9月18日（木）午後1時～3時・10月17日（金）午後1時～4時

※関金会場では10月の開催はありません

【関金会場】高齢者生活福祉センター（関金宿）

とき：9月12日（金）午後1時～4時

ご存じですか？屋外広告物のルール

屋外広告物が無秩序に掲出されてしまうと、まちの美観を損なうほか、思わぬ事故が発生する危険があります。市では、良好な景観の形成と広告物による事故防止を目的に「倉吉市屋外広告物条例」を定め、広告物の適正な掲出をお願いしています。

また、毎年9月1日～10日を「屋外広告物適正化旬間」として関係団体と啓発活動を行い、9月1日に「屋外広告パトロール」を倉吉駅周辺で実施します。

■屋外広告物とは

「常時または一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるもの」で、個人や法人の名称、商品名などの文字表示から、商標やシンボルマークなどの記号表示、その内容が営利を目的としないものまで含まれます。

■屋外広告物を掲出するには

掲出する場合の多くは許可が必要です。また、許可を得るには市が定める基準を守らなければなりません。まだ手続きがお済みでない場合は、速やかに申請してください。なお、手数料がかかりますので、詳しくは相談ください。

問 景観まちづくり課(TEL22-8175/FAX22-8140)



倉吉市戦没者慰霊祭にご参列を

第61回倉吉市戦没者慰霊祭を開催します。多数のご遺族、一般市民の皆さんのご参列をお願いします。

【とき】9月30日(火)

午後1時30分～

【ところ】倉吉未来中心小ホール

問 福祉課(TEL22-8118/FAX22-7020)

退職したら国民年金加入手続きを忘れずに

だれもが加入

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のだれもが加入しなければならない社会保険制度で、病気やケガによって働けなくなったときや老齢といった、収入を得るのが困難になったときに、生活の基礎となるべき費用が年金として支給されます。

国民年金に加入しなかったり、保険料を未納のままにしておくと、万一病気や事故で障がいが残ったときに障害基礎年金が受けられない場合があります。

保険料の納付が困難なときは

納付するのが困難な場合は、申請し承認されると所得額に応じて「全額免除」または「一部納付」制度や、30歳未満の人は「若年者納付猶予制度」がありますので、お早めに手続きをしてください。また、学生は「学生納付特例制度」がありますので、申請の場合は学生証または在学証明書を持参してください。納付特例を受けた期間の保険料は、10年以内ならさかのぼって納めることができます。

人生を支える

長い人生をずっと支える国民年金。まだ加入していない人はすぐ手続きし、保険料を納めましょう。

問 日本年金機構倉吉年金事務所(TEL26-5311/FAX26-1742)、市民課市民サービス係(TEL22-8155/FAX22-2954)

終戦時の引揚者などに通貨や証券を返還します

税関では、お預かりしているつぎの通貨・証券などを返還しています。

- ①終戦後、外地から引き揚げてきた人が、上陸港の税関、海運局に預けた通貨・証券など
- ②外地の集結地において総領事館、日本人自治会などに預けた通貨・証券などのうち日本に返還されたもの

申し出は、本人だけでなく、家族でも行うことができます。心当たりのある人は、上陸港を所管する税関または境税関支署へお問い合わせください。

問 境税関支署(〒684-0034 境港市昭和町11-18/TEL0859-42-2228/FAX0859-42-3893)

防災行政無線戸別受信機の調子はいかがですか

戸別受信機の放送が聞き取れない、雑音がするなどの不具合がありましたら、倉吉市防災無線サポートセンターにご連絡ください。

問 倉吉市防災無線サポートセンター(TEL27-0153)



追尾式太陽光システム

パネルが太陽を追いかける。固定型の約1.5倍の発電!!

固定型と追尾式の発電比較

ひるがる ひとの和 エナテクス

株式会社 **エナテクス** www.enatex.co.jp

TEL 28-0000 倉吉市海田西町2-37

広告募集中心!! 倉吉市総合政策課
(TEL22-8161/FAX22-8144)

お知らせ information

9月20日はバスが初めて運行された日です

明治36年9月20日、日本で初めてバスが運行されました。この日を記念して、9月20日は「バスの日」に制定されています。

路線バスは身近な交通手段

路線バスは通勤・通学から観光まで幅広く利用できる、身近で、なくてはならない交通手段です。

今は元気で自家用車などを利用している人も、けがをして、あるいは高齢になって自家用車に乗れなくなったときのことを想像してみてください。バスなどの公共交通機関が、なくてはならない存在になるのではないのでしょうか。

路線バスを維持しよう

しかし、自家用車の普及や、少子高齢化などの影響により、利用者が年々減少しており、このままでは便数が減るところか、路線そのものが維持できなくなるおそれもあります。一度路線がなくなってしまうと、復活させることはとても難しく、いざ必要になったときにはバスが走っていない、ということも考えられます。

路線バスを維持するため、さらにはもっと便利にするためには、普段からバスを利用しておくことが大切です。

バスは簡単

バスの乗り方は、慣れると簡単です。倉吉市内を走る路線バスは、乗る時は後ろの扉から入って整理券を取り、降りる時は運転席横で料金を支払って前の扉から出ます。

「バスの日」をきっかけに、バスに乗って出かけてみませんか？

☎ 総合政策課(☎22-8161 / ☎22-8144)



市議会9月定例会のお知らせ

平成26年9月倉吉市議会定例会が次のとおり開催されます。

期日	月・日	曜	会議区分	時間	内容
1	9月1日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明
2	2日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問
3	3日	水	"	"	"
4	4日	木	"	"	"
5	5日	金	予備日		
6	6日	土	休会		
7	7日	日	"		
8	8日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑
9	9日	火	"	"	"
10	10日	水	"	"	" ~ 委員会付託
11	11日	木	予備日	"	"
12	12日	金	委員会		総務経済
13	13日	土	休会		
14	14日	日	"		
15	15日	月	"		
16	16日	火	委員会		総務経済
17	17日	水	"		建設企画
18	18日	木	"		"
19	19日	金	"		教育福祉
20	20日	土	休会		
21	21日	日	"		
22	22日	月	委員会		教育福祉
23	23日	火	休会		
24	24日	水	議事整理		
25	25日	木	本会議	午前10時	委員長報告 ~ 付議議案の討論・採決

※会派質問(2日~4日)の順序は次のとおり。

①新政会②くらよしアイズ・倉吉自民共同③公明党・グリーン共同

※順番は変わることがあります。また、

1人会派議員および無所属議員は、会派質問の後、質問を行います。

☎ 議会事務局(☎22-8145 / ☎22-8146)

ごみゼロ全市一斉清掃にご協力ください

今年度のごみゼロ全市一斉清掃は10月19日(日)に実施します。

ごみや散乱した空き缶などのない「きれいなまち」をめざして、市民の皆様のご協力をお願いします。

☎ 環境課(☎22-8168 / ☎22-8136)

9月9日は救急の日、7~13日は救急医療週間です

突然意識が無くなり倒れた人と遭遇したとき、けがをしている人と遭遇したときなどに一般の人ができる手当を応急手当と言います。実際の救急現場でも一般の人が応急手当てを実施し、一命をとりとめた事例が報告されています。

このような場面に遭遇したとき、適切な応急手当てを実施できるように、各



消防署では応急手当講習会の申し込みを随時受け付けています。

講習を希望する人は、最寄りの消防署へお気軽にお問い合わせください。

【講習会申し込み先】

倉吉消防署(☎26-2122)

西倉吉消防署(☎28-2110)

羽合消防署(☎35-2713)

東伯消防署(☎52-3346)

☎ 倉吉消防署救急係(☎26-2122 / ☎26-2120)

整骨院では負傷原因を正確に伝えましょう

保険証を使って受けられる整骨院(柔道整復師)での施術は次の場合に限られます。

施術を受けるときには、負傷の原因を正確に伝えましょう。

■保険証が使える場合

急性または亜急性期の骨折や脱臼、打撲、捻挫、挫傷(肉離れなど)

※単なる筋肉疲労や肩こり・腰痛・内科的要因による疾患などの場合は、保険証は使えません。

■保険証を使って施術を受ける場合に注意すること

・申請書の内容をよく確認して署名または捺印する。

・領収書は必ずもらって保管する。

☎ 医療保険課(☎22-8151 / ☎22-2954)

関金の伝統行事をご覧あれ—関金御幸行列

大鳥居神社・湯の関神社・日吉神社の隊列が温泉街を練り歩きます。

「関金御幸行列」は、江戸時代から継続・伝承され、伝統文化として定着。技や所作、装束にこだわった行列は全国的にも珍しく、平成23年には倉吉市指定無形民俗文化財に指定されました。

【とき】9月15日(月・祝)午後1時～4時

【ところ】関金庁舎～温泉街～大滝山地蔵院付近

☎ 関金御幸行列伝承保存会 ☎ 45-3585

みんなのバリアフリーコンサートinくらよし2014

お子さん連れも大歓迎です。

【とき】9月28日(日)午後1時

30分開場／午後2時開演

【ところ】倉吉未来中心小ホール

【演奏者】齋藤友紀(フルート)／小林圭子(バイオリン)／稲毛麻紀(ピアノ)ほか

【入場料】無料

☎ 福祉課 ☎ 22-8118 / ☎ 22-7020

ステップ1・2・3 3回連続ミニ手話講座

手話に興味のある人を対象に、3つのステップで手話を学ぶ講座を開催します。

【とき】11月11日(火)、18日(火)、

25日(火)午後7時～9時

【ところ】倉吉未来中心

【受講料】無料

【申込受付】9月1日(月)～10月28日(火)

【申込方法】申込書を鳥取県中部聴覚障がい者センターへ郵送

※申込書は福祉課に設置してあります。

☎ 鳥取県中部聴覚障がい者センター ☎ (〒682-0822 葵町724-15 / ☎ 27-2355 / ☎ 27-2360)



こんにちは

ありがとう



募集

collect

埋蔵文化財発掘作業員・内務作業員を募集

■発掘作業員募集

発掘調査作業員の登録者を募集します。

【作業内容】遺跡の発掘作業

【作業時間】午前9時～午後5時

※土日祝日、雨の日を除く

【雇用期間】約2～5か月程度

【応募資格】健康で各自作業現場に通勤可能な人、未経験者も可。

【募集人数】15人

【選考受付】

①9月24日(水)午前10時

②9月24日(水)午後2時

③9月25日(木)午前10時

※先着順ではありません。都合のよい回の受付時間までにお越しください。

【選考方法】面接

【選考会場】倉吉歴史民俗資料館2階研修室(倉吉博物館南隣)

■内務作業員募集

発掘調査で出土した遺物の洗浄・図面整理などを行う内務作業員登録者を募集します。

【作業内容】遺物の洗浄・復元・図面整理・製図・トレースなど

【勤務時間】平日週3・4日程度

午前8時30分～午後5時15分

【雇用期間】5か月程度

【募集人数】2人

【応募方法】写真を貼り付けた履歴書を文化財課へ持参、または郵送。

【応募締切り】9月16日(火)午後5時15分まで ※郵送の場合も同日必着

【試験日時】9月25日(木)午後1時30分～

【選考方法】製図・トレースなど実技試験、面接試験

※試験会場などの詳細は後日通知します。

※詳しくは募集要項をご覧ください。

※募集要項は文化財課または倉吉市ホームページで入手できます。

☎ 文化財課 ☎ 22-4419 / ☎ 22-2303

福守ニュータウン宅地 分譲申込み随時受付中!

倉吉市の中心部から西へ約3.5km、車で5分の快適な住宅地です。北条湯原道路・倉吉西ICも近く便利です。

【販売区画数】33区画

【販売単価】7.8万円～8.8万円／3.3㎡(1坪)、23,600円～26,600円／㎡

【販売価格】300万円台～1,100万円台※1区画の販売価格

【面積】129.97㎡(39.3坪)～414.57㎡(125.4坪)

☎ 鳥取県住宅供給公社赤碓販売所 ☎ 55-5130

気軽に相談を

●行政相談所

【倉吉会場】市役所第3会議室
とき：9月18日(木)午後1時～3時

【関金会場】高齢者生活福祉センター(関金宿)

とき：9月26日(金)午後1時～3時

☎ 総務課 ☎ 22-8112 / ☎ 22-1087

●くらよし農家相談会

とき：9月17日(水)

午前9時～午後3時

ところ：市役所北庁舎会議室

☎ 農林課 ☎ 22-8157 / ☎ 23-9100、
または農業委員会事務局 ☎ 22-8171

●市民生活相談窓口

生活全般の相談窓口です。

☎ 地域づくり支援課(本庁舎3階 / ☎ 22-2717 / ☎ 22-8230)

●多重債務・法律相談会

とき：9月19日(金)

午後1時30分～4時

ところ：倉吉未来中心

※事前に予約が必要です。

☎ 中部消費生活センター ☎ 22-3000

●調停相談会 ※相談無料

とき：9月24日(水)

午前10時～午後3時

ところ：倉吉未来中心

内容：家庭内の問題、土地建物、金銭貸借、交通事故など

☎ 鳥取地方裁判所倉吉支部 ☎ 22-2911

●全国一斉！法務局休日相談所

とき：10月5日(日)

午前10時～午後3時

ところ：鳥取地方法務局倉吉支局

(駄経寺町)

内容：遺言、相続、心配ごとなど

※要事前予約。相談無料。

☎ 鳥取地方法務局倉吉支局 ☎ 22-4108

催し event

四王寺の意義を探る —文化財講演会開催

倉吉文化財協会では、四王寺をテーマに講演会を開催します。四王寺は、平安時代に、仏教の力で外敵から日本を守るために建てられた寺院です。

四王寺を通して平安時代の国際情勢について考えてみませんか。

【とき】9月27日(土)

午後1時30分～

【ところ】成徳公民館

【演題】平安時代の四王寺の意義

【講師】京都美術工芸大学

非常勤講師 近藤謙さん

【参加費】無料

問 倉吉文化財協会事務局(文化財課内) 22-4419 / FAX 22-2303

みんなで楽しくDIY☆ 韓紙工芸体験教室

韓国独特の紙である韓紙を使った韓国伝統文化について学び、実際に韓紙を使ってペン立てを作ります。簡単な作業なので子どもも大人も一緒に楽しめます。

【とき】9月28日(日)

午後1時～3時30分

【ところ】倉吉交流プラザ第1研修室

【内容】

- ・韓国における韓紙工芸文化についての話
- ・韓紙のペン立て作り

【参加費】500円 ※鳥取県中部地区

日韓親善協会会員は300円

【募集人数】先着30人

【申し込み】電話かファクスで申し込んでください。※9月18日(木)まで

問 観光交流課(内) 22-8158 / FAX 22-8230

市民大茶会で秋を満喫 しませんか

歴史情緒あふれる町並みを散策しながら気軽に日本の茶の湯文化に触れてみませんか。

【とき】10月12日(日)

午前10時～午後2時

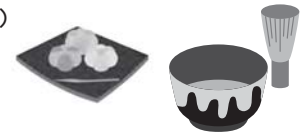
【会場/協力団体】

飛龍閣・くら用心(体験コーナー) / 茶道裏千家淡交会倉吉支部、成徳小学校体育館 / 茶道裏千家淡交会倉吉青年部、市役所西玄関特設会場 / 茶道裏千家淡交会倉吉学校茶道連絡協議会・うつぶき茶道親子教室

【お茶席券】※3席分の金額です

一般：1,000円 / 高校生以下：500円

問 倉吉市市民大茶会実行委員会事務局(観光交流課内) 22-8158 / FAX 22-8230



生涯学習講座「ふるさと散歩～くらよし風土記をひも解く～」受講生募集

「倉吉ってどんなところ？」この問いに答えられる、倉吉を語れる人づくりをしたいという願いから、中学生の副読本として『くらよし風土記』が編さんされました。

私たちも『くらよし風土記』をひも解くように、故郷の大地を、歴史を、倉吉をつくった人やまちを、いま一度感じてみませんか。

※1講座500円、年間パスポート1,000円(何回でも受講可)、大学生以下無料。

※受講の申し込みは電話、ファクス、メールまたは郵送してください。

※特別講座・市外研修は受講生から募ります。10月14日(火)より別途募集します。

問 生涯学習課(内) 22-8167 / FAX 22-1638 / gakushu@city.kurayoshi.lg.jp / 〒682-8611 倉吉市生涯学習課

	とき	ところ	内容	講師	受講料	定員
第1回 (開講式)	9月27日(土) 13:30～15:00	倉吉交流プラザ 視聴覚ホール	【自然】倉吉の自然 —地形と地質の特徴—	岡田 昭明さん 鳥取環境大学環境学部学部長	各回500円 年間パス ポート1000円 (何回でも受 講可)	150人
第2回	10月12日(日) 13:30～15:00		【歴史】中世伯耆の武将たち —山名・小鴨氏を中心に—	岡村 吉彦さん 新鳥取県史編さん室室長		150人
第3回	10月26日(日) 13:30～15:00		【文化】倉吉のは—こさん —はこた人形について—	名越 勉さん 倉吉はこた人形保存会理事		150人
第4回	11月9日(日) 13:30～15:00		【まちづくり】 倉吉 文化によるまちづくり	前田 明範さん 元倉吉博物館長		150人
第5回 (閉講式)	11月22日(土) 13:30～15:00		【人物】地方名望家の系譜 —下田中・山枅家の場合—	伊藤 康さん 鳥取県立公文書館総括専門員		150人
特別講座	11月1日(土) 9:00～12:00	波波伎神社(福 庭)～大日寺(桜)	【文化財(自然)】波波伎神社 社叢と大日寺のイチョウ	永松 大さん 鳥取大学地域環境学部教授	無料	30人
市外研修	11月15日(土) 9:00～13:00	鳥取市鹿野町	【まちづくり視察研修】やらいな、 しよいな—鹿野ってこんな町—	NPO法人いんしゅう鹿野まち づくり協議会	昼食代 (実費)	25人

EVENT INFORMATION

まちのイベント

第28回めいりん祭



～めいおんバンド、大抽選会、

うまいもんコーナーなど楽しさ満載!～

と き：9月20日(土)正午～ ※雨天順延

ところ：JA鳥取中央メロン選果場前(越殿町)

☎明倫地区振興協議会事務局(明倫公民館内)☎22-0642/

FAX23-6015)平日午前9時～午後5時

産業人材育成センター倉吉校&建設技術センター「まつり」

～みなさんおいでください～

と き：10月5日(日)午前10時～午後3時

ところ：産業人材育成センター倉吉校、建設技術センター(福庭町2丁目)

【産業人材育成センター倉吉校会場】

屋台村、体験イベント、倉農太鼓、中央育英高書道部パフォーマンスなど

【建設技術センター会場】

重機体験、ポップコーン販売、キャラクターおもちゃすくい、バルーンアート、屋台など

☎産業人材育成センター倉吉校(☎26-2247)または建設技術センター(☎26-6051)

コミュニティプラザ百花堂 展覧会・展示会

開催日	催事内容
9/11(木)～9/16(火)	フォト写楽Mデジタルモノクロームの世界
9/18(木)～9/24(火)	中部水彩会展
9/26(金)～10/1(水)	黒見焼 矢田彰儀作陶展

☎コミュニティプラザ百花堂(☎22-6811)

薬と健康の週間イベント ※入場無料

～来て、見て、聞いて、あなたの街の薬剤師～

と き：10月5日(日) 午前10時～午後4時

ところ：倉吉未来中心

内容：調剤体験、お薬手帳カバーのデコレート、肌年齢・骨密度・脳年齢測定など、パネル展示、薬剤師によるおくすり相談など

講演会「クスリ(薬)と笑い」 ※午後1時30分～

講師：倉吉病院精神科医師 坂口周二さん

☎鳥取県薬剤師会中部支部(☎27-5041)

くらよし女子駅伝・日本海駅伝競走大会

～「都大路」の前哨戦～

毎年12月に京都で開催される全国高校駅伝競走大会“都大路”の前哨戦として注目される「南部忠平杯第29回くらよし女子駅伝競走大会」と「第34回日本海駅伝競走大会」に、今年も全国から強豪校が名を連ね健脚を競います。

と き：10月5日(日)

くらよし女子駅伝 午前10時スタート

日本海駅伝 正午スタート

発着場所：市営陸上競技場

※当日は、交通規制が行われますので、ご協力をお願いします。

☎生涯学習課(☎22-8167/FAX22-1638)

動物愛護フェスティバル2014 in アミティエ



～ずっと一緒にいたいから～



と き：9月23日(火・祝) 受付 午前9時30分

ところ：人と動物の未来センター・アミティエ(下福田)

内容：犬のしつけ方教室、ペット無料相談、保護犬・猫とのふれあい、里親説明、動物写真コンテスト、スタンプラリー、ミニ運動会、屋台村など
入場料：無料 ※犬がドッグランに入場するときは別途必要
※犬のしつけ方教室は、ドッグラン内で行います。要予約。

※天候により予定変更の場合あり

※ワクチン証明書と狂犬病注射済票がないとドッグランには入場できません。

動物写真コンテスト作品の応募を9月10日(水)まで受け付けています。詳細はお問い合わせください。

☎(公財)動物臨床医学研究所(☎26-0851)

ミニFP(ファイナンシャル・プランナー)フォーラム in 倉吉 2014

～ひとりひとりの夢をかたちに～

と き：9月6日(土) 午後1時～4時50分

ところ：倉吉未来中心

時間	内容	定員
午後1時	おこづかいゲーム ※小学3・4年生対象	親子6組
午後1時	講演会「知っておきたい!相続と遺言」 講師：西川洋一	30人
午後2時	講演会「はじめてでもわかる!空き家活用術」 講師：山崎裕子	30人
午後3時	無料相談会(暮らしとお金に関する相談事)	4組

※それぞれ事前申込が必要(定員になり次第終了)

☎日本FP協会鳥取支部(☎0120-874-009/☎tottori_bb@jafp.or.jp)

指定管理施設からののお知らせ

伯耆しあわせの郷 指定管理者：旭ビル管理株式会社

小田458 (☎26-5581 / ☎26-5633)
【利用時間】午前9時～午後8時 【休館日】月曜日

■受講生募集

教室名	開催日など	定員	受講料
男性のための料理教室 「ハンバーグステーキほか」	9月26日(金) 午前10時～午後1時	20人	550円
韓国料理教室①② 「タッカルビ(鶏肉の甘辛炒め)ほか」	①9月20日(土) ②9月21日(日) 午前10時～午後1時	各28人	550円

※9月3日(水)から申込受付開始。定員になり次第終了。
※受講料のほかに材料費が必要です。
※10月開講の新規教室受講生募集については、「伯耆しあわせの郷 受講生募集」のチラシをご覧ください。

倉吉スポーツセンター 指定管理者：ミズノグループ

葵町591-1 (☎22-5674 / ☎22-5684)
【利用時間】午前8時30分～午後10時

■受講生募集 ※倉吉スポーツセンターに要事前予約

講座	開催日など
ピラティス教室	毎週水曜 午前10時～
チェアーエクササイズ	毎週木曜 午前10時～
エアロビクス	毎週金曜 午前10時～

共通事項 【参加費】500円

■大会などの予定(9月)

倉吉市営陸上競技場

5日(金)	鳥取県養護学校高等部5校記録会
13日(土)	倉吉市陸上協会土曜記録会
25日(木)	中部小学校陸上競技大会

倉吉市営武道館

28日(日)	中部地区防犯柔道大会
--------	------------

倉吉市営ラグビー場

6日(土)	ラグビー交流会 夏の陣
14日(日)、21日(日)、28日(日)	鳥取県ラグビーリーグ
23日(火・祝)	タッチラグビーin鳥取

倉吉市営野球場

6日(土)、23日(火・祝)	第16回中部地区スポーツ少年団交流野球大会決勝トーナメント
7日(日)	第43回日本青年会議所中国地区協議会野球大会
14日(日)、21日(日)	第66回中国都市対抗軟式野球大会
27日(土)、28日(日)	石田紙器杯第22回倉吉市学童軟式野球大会

倉吉市営関金野球場

7日(日)	第43回日本青年会議所中国地区協議会野球大会
14日(日)、21日(日)	第37回西日本軟式野球大会
15日(月・祝)、23日(火・祝)	鳥取Pear Kings JABA交流戦
27日(土)	石田紙器杯第22回倉吉市学童軟式野球大会
28日(日)	鳥取Pear Kings JABA・中四国クラブ野球リーグ

倉吉市文化活動センター 指定管理者：倉吉文化団体協議会

住吉町77-1 (☎/☎23-6095)
【利用時間】火曜日～土曜日：午前9時～午後10時
日曜日：午前9時～午後6時
【休館日】月曜日
※大小会議室、音楽室、調理実習室など1時間単位で貸出します。予約受付中。

■モーニングシネマ(無料)

開催日	時間	タイトル
9月9日(火)	午前10時	野生の証明
9月16日(火)		ロボコップIII
9月23日(火)		女と男の名誉
9月30日(火)		釣りバカ日誌2

■リフレギャラリー(無料)

開催期間	内容
9月2日(火)～13日(土)	第4回山浦敏秋絵画展
9月16日(火)～28日(日)	写遊「創造」写真展

■リフレサロンコンサート(無料)

とき	内容
9月16日(火)午後6時30分	佐々木道也ヨシ笛コンサート

■文化サロン(無料・定員各5人) ※要事前申込

開催日など	内容
9月5日(金) 午前10時～	写真サロン「近未来写真術」 第1回 ミューズの囁き「服部冬樹」
9月6日(土) 午前10時～	美術サロン「アクリル画の世界」 第10回 ジャンルを越えて②「木村林吉」
9月7日(日) 午後1時～	音楽サロン「メトロポリタンのオペラを楽しむ」 第3回 プッチーニ「マノン・レスコー」
9月9日(火) 午後2時～	演劇サロン「蜷川行雄の世界」(シェイクスピアの戯曲) 第3回「から騒ぎ」
9月12日(金) 午前10時～	写真サロン「近未来写真術」 第2回 眠そうな町「武田花」
9月13日(土) 午前10時～	美術サロン「アクリル画の世界」 第11回 ジャンルを越えて③「渡辺豊重」
9月19日(金) 午前10時～	写真サロン「近未来写真術」 第3回 美術史の娘「森村泰昌」
9月20日(土) 午前10時～	美術サロン「アクリル画の世界」 第12回 総集編「10人の作家に会って」
9月26日(金) 午前10時～	写真サロン「近未来写真術」 第4回 境界線の自己「小林のりお」
10月3日(金) 午前10時～	写真サロン「近未来写真術」 第5回 TOKYO NUDE「篠山紀信」

■受講生募集

教室名	開講日	受講料
ちぎり絵を楽しむ	第1・第3火曜日 午前10時～11時30分	1,000円/月 (材料費別)

倉吉市営温水プール休館のお知らせ

倉吉市営温水プールの改修工事に伴い、次の期間を休館いたします。

皆さんには大変なご迷惑、ご不便をお掛けいたしますが、安全性向上のためご理解いただきますようお願いいたします。

休館期間(予定)

9月27日(土)～平成27年3月31日(火)

☎生涯学習課(☎22-8167 / ☎22-1638)



まちがどピンナツプ

～米子鬼太郎空港定期バス出発セレモニー～

西の空の玄関がもっと身近に 7月25日(金)

倉吉駅、米子駅、米子鬼太郎空港を結ぶ定期高速バスの運行が始まり、倉吉駅バスターミナルで、その出発を祝うセレモニーが行われました。倉吉-米子鬼太郎空港間を毎日走るバスは初めてとなり、空港へのアクセスが便利になります。この定期高速バスは、中型バスを利用した1日2往復4便の運行で、倉吉駅からは午前6時5分と午後0時半に出発。予約は不要で、米子駅でも乗降できます。料金は、倉吉駅-米子鬼太郎空港間・大人1,500円です。



～白壁土蔵「光の回廊」～

幻想的に照らされた町並みを歩く 7月26日(土)

日中の暑さが和らいだころ、玉川沿いの白壁土蔵群がピン灯ろうやかかり火でライトアップされ、江戸・明治時代の古い土蔵や商家の町並みが幻想的に浮かび上がりました。赤瓦1号館横の広場には屋台コーナーが設けられ、行き交う人たちは目だけでなく舌も満たされた様子でした。またこの日は、銀座通りで「打吹天女伝説まつり」も行われており、小学生金管バンドの演奏や、みつぼし踊りの音に誘われ、たくさんの人が夏の宵を楽しみました。

～新規高卒者雇用確保要請～

前途ある卒業生に幅広い雇用の場を 7月28日(月)

来春、高等学校を卒業する予定で、地元就職を希望する生徒が、地元で就職できるようにと、石田耕太郎市長をはじめ、竹ノ内誠一倉吉総合産業高等学校長、大坂芳郎倉吉北高等学校長、花倉隆ハローワーク倉吉所長が倉吉商工会議所を訪れ、倉都祥行会頭に要請書を手渡しました。石田市長は、「雇用情勢はよくなりつつある傾向だが、職種によってばらつきがある。前途ある卒業生に幅広い雇用の場を確保していただけるよう、周知をお願いしたい」と話しました。



大切な人を「いつも」「そっと」見守ります

ご家庭見守りサービス **絆-ONE**

人感センサー
ボタン通報器
かんたん設置
インターネットで
状況確認

月額利用料 2,280円～

詳細はホームページまたはお電話で

0120-932-334 9:00～21:00

M2Mテクノロジー株式会社 〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田1-1-19
インターネットで『絆-ONE』とご検索ください MSPR0043-2
月額利用料はご利用者様のインターネット環境等により変動します。詳しくはお問合せください。

Quality of Sound, Quality of Service

リオネット補聴器

聴力測定室 完備 点検・調整 いつでもOK

2週間無料試聴いただけます

岩間眼鏡店

倉吉市鍛冶町 ショッピングセンターめいりん内
TEL0858-22-5551 営業時間 あさ9時～よる7時(木曜定休)

気軽にご連絡を! **地方配送**いたします。

- 奥出雲はざかけ コシヒカリ 3,400円/10kg
- 三朝コシヒカリ 3,100円/10kg
- 一般コシヒカリ 2,900円/10kg
- 玄米(コシヒカリ) 7,700円/30kg
- モチ米 380円/1kg

【価格は税込みです】

秋本農園 秋本吉人

0120-366220 ※年中無休
倉吉市大塚(アメダス観測所タワー西側)/☎26-4138

広告募集中心!! 倉吉市総合政策課
(☎)22-8161 / FAX 22-8144

～県中総体結果報告および中国大会・全国大会出場激励会～

大舞台への挑戦にエールを 7月30日(水)

第40回鳥取県中学校総合体育大会を勝ち抜いた生徒52人の大会結果報告と、中国大会および全国大会での活躍を祈念する激励会が市役所で行われ、たくさんの市民が応援に駆けつけました。生徒代表の志摩ひかるさん(西中3年)は、「保護者や地域の皆さん、先生方の支援に感謝し、代表としてベストの試合をしてきます」と決意を述べました。福井伸一郎教育長は、「中国・全国の舞台を楽しんでほしい。相手も同じ中学生、臆することはありません」とエールを送りました。



～ふるさと納税街頭PR～ おかえりなさい倉吉へ 8月12日(火)

お盆を前に、倉吉に帰省した人や、観光で訪れた人に「ふるさと納税」をPRしようと、JR倉吉駅で石田耕太郎市長や由田隆市議会議長らが、荷物やお土産をたくさん抱え倉吉に到着した人たちへパンフレットなどの配布を行いました。倉吉市のまちづくりに活用するみなさんからのふるさと納税は、贈呈品の更なる充実を行ったこともあり、県外からの申し込みが増え、7月31日現在で5,481件と、昨年度1年間の2,879件を大幅に上回る寄附をいただいています。

～せきがね夏まつり～ 雨にも負けず！関金の熱い夏 8月15日(金)

お盆の時期、恒例のせきがね夏まつりが開催され、多くの市民や帰省客が集まり、関金の夏の一大イベントを楽しみました。会場には、明高そばなど関金ならではの店や、仮装バーなどバラエティーに富んだ屋台が並び、ステージでは、地元グループによる音楽ライブや踊り、合唱などが披露されたほか、豪華景品を懸けた抽選会が行われました。心配された雨もまつりの間に止み、ラストには無事に1,500発の花火が打ち上げられ、関金の夏の夜空を彩りました。



広告募集中心!! 倉吉市総合政策課
(TEL) 221-8161 / (FAX) 221-8144

2014年新市町村振興宝くじ

オータムジャンボ 3億9千万円
1等前後賞合わせて
1等：3億3千万円 前後賞各3千万円

発売期間 9/19(金) ▶ 10/10(金)
抽せん日 10/17(金)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

1枚 300円 売り切れしだい発売終了
(公財)鳥取県市町村振興協会

【広告】
過払い金
無料で調べます!

過払い金が発生している可能性があるのは消費者金融だけではなく、信販会社のキャッシングでも過払い金が発生している可能性があります。借入れた会社名さえ分かれば契約書や領収書がなくても大丈夫です!

安心して相談しに来てください!!
手数料0円!

やくも 司法書士 法務事務所

司法書士 石井徳樹 (鳥取県司法書士会所属 認定番号第612012号)
米子市加茂町2丁目180番地 国際ファミリープラザ608号 TEL.0855-304242
※司法書士法第31条の範囲内に限ります。※手続を依頼される場合は費用が発生します。※お金の借付が140万円以下のもに限りです。

地元で相談、地元が安心! すぐに会えるからご相談できる。あなたに合ったスケジュールで相談できます!

無料個別相談会 予約制
相談無料・秘密厳守

9/29 9/29 倉吉未来中心
倉吉市駅前通り212-5 (1-階 スクエア内)

ご自宅もしくはご希望の場所での相談も可能です。お問い合わせ下さい!

ご相談のご予約はこちら (連絡料無料)
いつでも受付中! やくもに
0120-892-095
(9:00~21:00 土・日・祝日も可)

※受付時間(予約)
0120-892-195
(9:00~18:00 平日)

～有料広告募集中～

【大きさ】

- 1号広告 縦5cm×横18cm
- 2号広告 縦5cm×横9cm
- 3号広告 縦5cm×横6cm

【掲載料】

- 1号広告 30,000円/回
- 2号広告 15,000円/回
- 3号広告 10,000円/回





●Examination 検診・健診

☎保健センター(TEL26-5670/FAX26-5660)

◇9月はがん征圧月間です

いま、日本人の2人に1人はがんにかかります。中部地区は胃がんで亡くなる男性が多く、また、乳がんで亡くなる女性が年々増加しています。がんの初期には自覚症状がほとんどありません。健康に問題がないと感じている時こそ、検診を受けることが大切です。

倉吉市では、各地区の集団健診に加えて、胃・肺・大腸がん検診(午後)、レディース(子宮・乳がん)検診も行っています。各種健診受診の際は、4月に送付している健康診査受診券を必ずお持ちください。手元にない場合は、保健センターまでご連絡ください。

◇9月集団健診

日程	場所	受付時間	健診内容
9月 12日(金)	北谷公民館	8:00~10:00	特定健診・長寿(後期高齢者)健診・一般健診・がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・肝炎ウイルス検診
1日(水)	上小鴨公民館		
10月 6日(月)	高城公民館		

※対象年齢、料金など詳細については、各家庭に配布している「くらし健康ガイド」をご覧ください。

◇第42回鳥取県がん征圧大会 ※入場無料

とき：平成26年9月2日(火)

午後1時30分～午後4時5分

ところ：米子コンベンションセンター

内容：【特別講演Ⅰ】「乳がん診療の現状と問題点」

講師：鳥取大学医学部乳腺内分分泌外科准教授 石黒清介さん

【特別講演Ⅱ】「がんは怖くない—備えあれば憂いなし、PETのすべて—」

講師：鳥取大学医学部画像診断治療学分野教授 小川敏英さん

◇厚生病院の乳がん検診

※保健センターに要申込

日程	場所	受付時間	検診内容
9月 11日(木)	厚生病院	12:20~12:50	乳がん検診(視触診)
12日(金)		14:45~14:55	乳がん検診(マンモグラフィ検査)
16日(火)			

◇午後からの3種目(胃がん・肺がん・大腸がん)検診

日程	場所	受付時間	検診内容
9月 25日(木)	上灘公民館	13:00~13:30	胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診
10月 1日(水)	保健センター		

※胃がん検診の受診は、午前7時までうどん・食パンなど消化のよいものを軽めにとり、検査終了まで飲食・喫煙をしないでください。 ※保健センターに要申込



●Play&Bred 子育て総合支援センター「おひさま」イベント

☎子育て総合支援センター「おひさま」(TEL/FAX22-3914)(上灘公民館 横)

おはなし「たんぽぽ」のお楽しみ会

パネルシアター・大型絵本・手遊びなど、歌を交えての楽しいお話を親子で聞きます。

とき：9月17日(水) 午前11時~11時30分

ところ：子育て総合支援センター「おひさま」

対象：未就学の子どもの保護者(30組程度)

講師：香川陽子さん、中島文さん

申込期限：9月10日(水)

申込先：子育て総合支援センター「おひさま」

ノーバディーズ・パーフェクト ※参加費無料

グループで話し合ったりいろいろな体験をしたりして、「自分に合った子育ての方法」を見つけます。

とき：9月12日(金)~10月31日(金)(毎週金曜日全8回)午後1時30~3時30分

ところ：子育て総合支援センター「おひさま」

対象：1歳~5歳の子どもの保護者(定員14人)

申込期限：9月5日(金)※託児あり、要申込

申込先：子育て総合支援センター「おひさま」



●Prevention&Care 介護予防とケア

☎長寿社会課(TEL22-7851/FAX22-2954)

9月の認知症の人と家族の会「家族の集い」

とき：9月18日(木)午前10時~正午

ところ：交流プラザ(倉吉パークスクエア内)

9月ホッといきいき教室~介護予防教室参加者募集~

とき：9月22日(月)午前10時30分~午後3時

内容：【午前】講演：おいしく食べて健康長寿

講師：清水病院管理栄養士 山田恭子さん

【午後】自由時間

ところ：グリーンスコレせきがね

参加料：1,400円(昼食・入浴料)

対象者：65歳以上で、介護保険を受けていない人

※1週間前までに長寿社会課に申し込み。

※送迎希望の場合は、送迎しますのでご連絡ください。

※欠席は9月19日(金)までにご連絡ください。

認知症サポーター「スキルアップ講座」

ところ：倉吉交流プラザ

対象者：認知症サポーター養成講座を修了している人で、全講座に参加可能な人

※事前に長寿社会課に要申込。定員になり次第締め切り。

	日程	時間	内容
第1回	9月18日(木)	13:30~16:30	認知症を正しく理解する ・行動心理症状について ・認知症の人と家族の気持ち
第2回	10月16日(木)		実践編 「ロールプレイで対応を学ぶ」
第3回	11月20日(木)		実践編 「施設で実際に対応を学ぶ」
第4回	1月15日(木)		まとめ・修了式



Baby&Mother 母子保健

保健センター(伯耆しあわせの郷内) ☎26-5670 / FAX26-5660

◇乳幼児健康診査

【6か月児】平成26年3月誕生

とき：10月8日(水)、9日(木)

【1歳6か月児】平成25年3月誕生

とき：10月10日(金)、15日(水)

【3歳児】平成23年9月誕生

とき：10月3日(金)、7日(火)

【共通事項】

受付：午後1時～1時20分

ところ：保健センター

持ってくるもの：母子健康手帳、
アンケート用紙

◇育児相談(身体測定・子育て・栄養相談)

とき：9月29日(月)

午前9時30分～11時30分

ところ：保健センター

持ってくるもの：母子健康手帳

◇マタニティサロン(妊婦の交流・相談の場)

内容：ミニセミナー「子育てについて」

とき：10月3日(金)

午前10時～11時

ところ：子育て総合支援センター
「おひさま」

※保健センターに申し込みが必要です。

◇離乳食講習会

内容：離乳食前期について

とき：9月24日(水)

受付：午後1時～1時30分

ところ：保健センター

※保健センターに申し込みが必要です。



◇歯面フッ素塗布

保健センター

とき：9月29日(月)

午前9時30分～11時30分

午後1時30分～3時30分

持ってくるもの：母子健康手帳、
歯ブラシ

保健センター(☎26-5670)

中部歯科医師会 口腔衛生センター

とき：9月12日(金)

午後2時30分～4時30分

持ってくるもの：母子健康手帳、
コップ、歯ブラシ

※口腔衛生センターに申し込みが必要です。

口腔衛生センター(東巖城町☎22-5472)

医療機関を適切に

利用しましょう!

保健センター(☎26-5670 / FAX26-5660)

上手に使う救急医療

急な病気やけがをした時は、誰もがあわててしまいがちです。普段からそのような事態に備えておくことが大切です。

■「かかりつけ医」を持つ

かかりつけ医は、これまでの病歴や健康状態を把握しているので、きめ細かな診療を受けられます。また、症状に合った専門医を紹介してもらえます。

■受診はできるだけ診療時間内に

夜間や休日の救急医療は、緊急事態に備えるためのものです。急を要さない場合は、通常の診療時間内に受診しましょう。

■症状に応じた利用を

休日や夜間でも、まずは「かかりつけ医」に相談。相談ができなくても、比較的症状が軽い場合は、休日夜間急患診療所や県中部口腔衛生センターを受診してください。

診察の結果、入院や手術などの治療が必要な場合は、救急医療機関を紹介します。

中部休日急患診療所(旭田町18)

日曜・祝日・年末年始(元旦を除く)

午前9時～午後9時

☎0858-22-5780

口腔衛生センター(東巖城町68)

日曜・祝日・年末年始・盆

午前9時～午後3時

☎0858-22-5472

とっとり子ども救急ダイヤル
(小児救急電話相談)

☎#8000を押してください。

【利用時間】

平日：午前7時～午後11時

土日・祝日：午前9時～午後11時



HealthCare 健康づくり

保健センター(☎26-5670 / FAX26-5660)

◇9月10日～16日は「自殺予防週間」です

自死には、健康や経済・生活の問題のほか、精神障がいやうつ病も関係しているといわれています。※「自死」は鳥取県独自の呼称です。

【うつ病の症状の例】

- ・好きだったこともやる気がおきない。
- ・ものごとを悪い方にばかり考える。
- ・体調が悪く、毎日が辛い。
- ・よく眠れない。おいしく食べられない。

このような状況が続いたら、かかりつけ医や専門の医療機関・こちらの相談窓口にご相談しましょう。

◇心とからだの健康相談

とき：9月18日(木)

午後1時30分～3時30分

ところ：保健センター

内容：保健師・栄養士による個別相談

※保健センターに申し込みが必要です。

◇献血(全血献血)にご協力を

とき：9月28日(日)

午前9時30分～正午、

午後1時～3時

ところ：倉吉未来中心

鳥取県赤十字血液センター(☎0857-24-8101)



Immunization 予防接種

保健センター(☎26-5670 / FAX26-5660)

◇水痘(みずぼうそう)・高齢者用肺炎球菌ワクチン任意接種の助成が9月末で終了します

◆助成対象者

【水痘(みずぼうそう)ワクチン】

1歳～小学校就学前の子ども

【高齢者用肺炎球菌ワクチン】

75歳以上(過去5年以内に接種していない人)

10月から水痘(みずぼうそう)・高齢者用肺炎球菌ワクチンは、**定期予防接種**となります。定期接種の対象者には、9月末に接種券を送付します。

第9回前田寛治大賞展

写実表現の現在いま

1920年代に独自の写実主義を提唱し、革新的な作品を発表した郷土ゆかりの洋画家・前田寛治。倉吉博物館では、前田寛治を顕彰するため、写実主義絵画の優秀作品を募り、現代における写実主義への取り組みを課題とした「前田寛治大賞展」を4年に一度開催しています。

当大賞展は、審査委員の指定した推薦委員によって作家を指名する「指名応募制」です。昨年選抜された指名作家32人による45点の作品を展示します。

現代作家による写実への取り組みをご覧ください。

問 倉吉博物館 0822-44409 /

FAX 0822-44415



[大賞] 吉中裕也《Still Life(黄色い水差しのある静物)》

会期：9月6日(土)～10月5日(日)
 会場：倉吉博物館
 休館日：9月8日、16日、22日、29日

入館料：

一般	600円(400円)
高校・大学生	300円(200円)

※()内は70才以上または20人以上の団体。

※中学生以下、障害者手帳などをお持ちの人と介助者1人は無料。

受賞者ギャラリートーク

審査委員・受賞者によるギャラリートークです。何を考えこのモチーフを選んだのか、制作中の話などを聞くことができます。

【とき】9月6日(土)午後3時30分～

【ところ】倉吉博物館

※要入館料



[佳作賞一席] 安彦 文平
 《川辺のアーティチョーク》



[佳作賞二席]
 山田 真二《Rosoy(ロソフ)》



[佳作賞三席]
 森吉 健《難破船》



Library 市立図書館

問 市立図書館 (TEL47-1183/FAX47-1180)
せきがね図書館 (TEL/FAX45-2523)

【今月のオススメ本】

「しりとりにあいうえお」

はた こうしろう／さく(偕成社)

「あ」からはじまるリズムカルな文に合わせて、ゆかいな動物が登場します。さいごまで言えるかな？



【今月のイベント】

「僕の絵本のつくりかた～ゲームでは育たない細部を見る眼～」※事前申込必要

とき：10月5日(日)

ところ：交流プラザ 視聴覚ホール

講師：はた こうしろうさん

【講演会】午前10時～11時30分

定員：150名

【ワークショップ】午後2時～3時30分

対象・定員：小学生までの子どもと保護者40組(80人)

※講演会、ワークショップともに、9月12日(金)午前9時から

電話で申込受付

※参加費無料 ※託児あり

読み聞かせ連続講座 第6回

「ことば遊び、手遊び、わらべうた♪」※事前申込必要

とき：9月14日(日)午前10時～11時30分

ところ：倉吉交流プラザ 第1研修室

定員：30名 ※参加費無料

開館時間延長試行のご案内

市立図書館は、10月29日(水)までの毎週火・水曜日に、午後7時まで開館時間延長を試行します。(9月16日、23日、24日、10月14日、21日、22日を除く)
なお、せきがね図書館の開館時間は従来どおりです。

「いきいきアクティブライフ～寝たきりにならないための口コモ予防～」※事前申込不要

とき：9月14日(日)午後1時30分～4時

ところ：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

講師：鳥取大学医学部教授 萩野浩さん

定員：150名 ※参加費無料

主催：鳥取県立図書館

鳥取県立厚生病院 市民公開講座

「肺がんの治療」※事前申込不要

とき：9月21日(日)午後1時30分～4時

ところ：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

定員：150名 ※参加費無料

主催：鳥取県立厚生病院

「就農相談会」※事前申込必要

とき：9月7日(日)午前10時～午後3時

ところ：倉吉交流プラザ 第2研修室

「特許情報相談会(無料)」※事前申込必要

とき：9月30日(火)午後1時～4時

ところ：倉吉交流プラザ 第2研修室

「起業・経営なんでも相談会」※事前申込必要

とき：9月28日(日)午後1時～5時

ところ：倉吉交流プラザ 第2研修室

9月の開館日 カレンダー	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
休館日：1日、8日、16日、22日、24日、29日 資料整理休館日：25日	7	8	9	10	11	12	13
○おはなしかい(11:00～) ◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～)倉 □むかし話をきく会(11:00～)倉 △おはなしかい(10:30～)関	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				



Museum 倉吉博物館

問 (TEL22-4409/FAX22-4415)

自然ウォッチング「秋の木の実を探そう」

大平山公園周辺を歩きながら、植物の観察・解説を行います。動きやすい服装でご参加ください。

※事前申込・参加費不要

とき：9月7日(日)午前9時～

ところ：大平山公園



倉吉博物館講座⑥

「見よう！描こう！前田寛治大賞展」

特別展「第9回前田寛治大賞展」の作品を鑑賞した後で、出品作の特徴に注目し、色鉛筆などを使用して絵を描いたり、ぬり絵をしたりします。絵を楽しんで見るヒントとなる講座です。※事前申込・参加費不要

とき：9月21日(日)午後1時30分～3時

ところ：倉吉博物館

倉吉博物館講座⑥

「石の不思議～遊んで調べよう～」

形や大きさ・色など、どんな石が落ちているのか小鴨川河川敷で調べてみます。

雨天時は倉吉博物館で「石みがき」をします。

※参加費無料

とき：9月28日(日)午前10時～11時30分

ところ：鳥取県立倉吉養護学校(雨天時は倉吉博物館)

対象：小学生

受付：9月3日(水)より開始(先着15人)

9月の休館日

1日(月)、8日(月)、16日(火)、22日(月)、29日(月)

地域を作り上げた先人への感謝を込めて



7月26日(土)に歴史公園で開催された、社地区の「一大イベント」やしろ五輪まつりを訪れたくらしすけくん。

毎年大勢の人でにぎわうこのまつりは、社地区に伝わる歴史と深いつながりがありました。

歴史好きなくらしすけくんとしては見逃せないこの話題、どのような由来があるのでしょうか。

古代からの歴史を誇るまち・社

伯耆国斤跡や伯耆国分寺跡、法華寺畑遺跡など、古い史跡が数多く残されている社地区。国分寺跡は昭和49年に国指定史跡となり、歴史公園が整備されました。

その歴史公園の奥には、約450基の五輪塔群が安置されています。「やしろ五輪まつり」は、この五輪塔群の供養祭と合わせて開催されます。

先人の魂に敬意を

五輪塔とは、古くからあるお墓の様式。社地区には、昔から五輪塔が点在していました。しかし、その多くは無縁で、祭られることがありませんでした。

このような五輪塔を供養する習慣は、昭和37年、今の法華寺畑遺跡の辺りにあった旧社保育園(移転前の社保育園)で始まりました。

その頃、地域内で病気が流行したといわれています。これを心配した保育園の保護者は、園内の五輪塔を供養することで、子どもの健康を願うことにしました。

さらに、歴史公園が整備されたことをきっかけに、保育園の五輪塔と、社地区内の無縁五輪塔を一カ所に集め、地域全体で供養をす

ることになりました。

こうして、「やしろ五輪まつり」は、五輪塔供養の習慣を引き継ぎ、地域住民の連帯を深めるための行事として、昭和61年から開催されるようになったのです。

未来に受け継がれる地域の絆

「やしろ五輪まつり」は、来年で30回の節目を迎えます。地域の歴史を大切に受け継ぐとともに、住民の交流の場として、大きな役割を果たしているこの行事。社地区の郷土づくりの柱として、ますます活気に満ちたものとなることが期待されています。



▲五輪まつり当日、供養祭のために飾り付けされた五輪塔群。夜には竹灯ろつ静かな光に照らされます。

くらしすけくん、華麗に舞う

夏の間、市内各地の夏祭りに出演してきたくらしすけくん。子育て総合支援センター「おひさま」で行われた夏祭りでは、カラフルな蝶に変身し、会場の皆さんとくらしすけ音頭を楽しみました。



編集後記

就業体験の大学生が職場に来ていました。我々の無茶振り(笑)にも負けない彼女の返しにタジタジの一週間でした。(E・M)

倉吉に帰ってきてから、思わぬところにいる人々と再会します。思い出話をされると照れくさいですが、嬉しいものです。(N)

夏は若者の姿が目立つようになると、いいなあと感じます。県外に出てくる人にはぜひ帰ってきてほしいですね。(T・E)

倉吉市の人口

(住民基本台帳)

男: 23,302人 (-7)

女: 26,037人 (-27)

計: 49,339人 (-34)

20,559世帯(±0)

(H26.7.31現在)

今年もエントリー!

ゆるキャラ®グランプリ2014

全国各地で活躍している「ゆるキャラ」たちの熱き戦いが始まります。

【投票期間】

9月2日(火)午前10時～10月20日(月)午後6時

詳しくは、「ゆるキャラ®グランプリ」ホームページ(<http://www.yurugp.jp>)をご覧ください。

